

平成 28 年 度

鳥取大学AO入試第2次選考

小 論 文

(工学部 社会システム土木系学科)

(注意)

1. 問題冊子は指示があるまで開かないこと。
2. 問題冊子は表紙を含めて2枚，解答用紙は2枚である。
指示があってから確認すること。
3. 解答は解答用紙に記入すること。
4. 下書，メモ等を試みる場合は，問題冊子の余白を利用してよい。
5. 解答用紙を持ち帰ってはならないが，問題冊子は持ち帰ること。

平成28年度 鳥取大学AO入試第2次選考 「小論文」
(工学部 社会システム土木系学科)

「課題」

近年、記録的な大雨による大規模な水害や土砂災害が日本各地で発生しています。このような大雨は自然の変化の一つではありますが、気温上昇や海水内部の水温上昇などによる地球規模の気候変動の影響を強く受けていると考えられています。

このような地球規模の気候変動に対応して、「根本的な原因の軽減（緩和策）」と「避けられない影響への対処（適応策）」の双方を進めることが必要です。「緩和策」や「適応策」としてこれまでに実施されてきた対応策の内容について、貴方が知っていることを記述してください。さらに、地球規模の気候変動の原因と対応策という視点から、現代に生きる人間が、生活する環境を良くし、安全にすることと、未来の人間のために地球の自然環境を維持することをどのように両立させるかという問題について貴方の考えを述べてください。ただし、全体を800字以内にまとめてください。

なお、以下のキーワードを参考にしてください。

キーワード：「地球温暖化」、「温室効果ガス」、「国連気候変動枠組条約」、「大雨」、「濁水」、「海面水位上昇」、「高波・高潮」、「猛暑日」、「熱中症」、「農作物の高温障害」、「生物多様性」、「生態系保全」、「化石燃料」、「再生可能エネルギー」、「持続可能な開発」